

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 5年 4月 1日

事業所名 ダンススタジオあろは

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	圧迫感が無いようにスペース確保を保てるように実施しています。	必要平米数は維持出来ているので問題ない
	2	職員の配置数は適切である	4	1	朝礼でスタッフ配置を決めております。	送迎やイレギュラー対応などがあっても配置は適切な人数を保ちます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0	事業所前や出入りにスロープを用意している	問題なく行えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0		末端スタッフまで参画するよう取り組みます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	アンケートや定期的な保護者面談の実施	指摘箇所があった際は事業所内で共有をおこない改善に取り組み続けます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	HP、事業所内での貼り付けを行います。	保護者様にも開示の旨を伝達致します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	0		必要に応じて取り組みます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	毎週研修を行っています。	全スタッフに内容の共有の実施。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	作成前に個人懇談を行いそちらの内容を踏まえて作成しています。	ニーズや要望にお応えしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	個々に応じて作成している。	日々ツールの更新を行う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	定期的なMTGを実施しています。	全スタッフがMTGに参加できるよう行います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	特性や状況に応じて作成しています。	日々のご利用者様の様子を共有してそれを踏まえて作成していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1		朝礼で実施しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		保護者様のニーズも取り入れています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	毎日朝礼を実施しています。	内容の細密化でスタッフ分担をより明確化致します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	毎日終礼を実施しています。	内容の細密化でスタッフ分担をより明確化致します。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		内容も全スタッフ周知を致します。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	管理者の判断で行っています。	末端スタッフからの意見も取り入れております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5	0		ガイドラインに沿って支援を行います。

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	管理者または施設長が参画しています。	参画した物から迅速に内容共有を行います。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1	保護者様、学校との連携を密に行えています。	末端スタッフからもできるように努めます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	0	協力医療機関があります。	必要に応じて取り組みます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0		正しい情報共有を行います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0		日々将来に関してのお話を保護者面談時に密に連携を取ります
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0		必要に応じて取り組みます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	開所間もないので参加はまだ出来ていません。	必要に応じて取り組みます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3	開所間もないので参加はまだ出来ていません。	必要に応じて取り組みます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	送迎時に保護者面談を行っています。	定期的な保護者様との連携の時間を個別で実施致します。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	5		必要に応じて取り組みます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	利用見学时、または初利用時に行えています。	ご質問等あればいつでも対応できる体制を整える。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	保護者面談時の内容を朝礼終礼やMTGで内容共有を行えています。	ご意見ご要望を迅速に対応していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5		必要に応じて取り組みます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	苦情要望があった際は記録に残し対応の経過報告を保護者様に都度都度ご報告しております。	内容共有後解決に向けて取り組む。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	毎月に予定表のお渡し、またはイベント案内お手紙などの配布且つLINEや直接お伝えしております	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	鍵付きロッカーに保管しています	情報漏洩にならないよう全スタッフ個人情報の保管場所の認知をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		全スタッフ行えています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	0		近隣の掃除をスタッフご利用者様でイベント化をして実施しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	マニュアルを作成しており利用される保護者様には確認も頂いております。	マニュアル内容を全スタッフ周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	定期的な避難訓練を実施しています。	避難訓練の取り組みを全スタッフ周知しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		研修内容を末端スタッフまで周知し、虐待を起さない取り組みの実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0		十分な説明を行い保護者様からご了承を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0		ご利用者様のアレルギーを全スタッフ認知致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	毎日記載しております。	内容を日々全スタッフ周知しています。